

研究課題名：期待外れを乗り越える動機づけの神経メカニズム

～ 折れないところを支える脳の仕組み ～



おかわ まさあき

氏名：小川正晃

所属機関：京都大学

役職：特定准教授

(心理学およびその関連分野/
実験心理学関連)

＜研究概要＞

本研究は、心理学で想定される「期待が外れてもそれを乗り越える動機づけ」に着目し、その動機づけを調べる動物行動モデルと生物学との先端的融合に挑戦して、動機づけの神経メカニズムの理解にブレークスルーをもたらします。また、こころの生物学的メカニズムを解明する新たな研究領域を創出します。その成果は、動機づけの異常に関わる精神・神経疾患の症状の理解や治療、教育法などの変革につながることを期待されます。

期待外れを乗り越える動機づけ
を誘導する動物行動モデル



先端的
統合

1. 神経活動計測
2. 神経活動操作
3. モデリング

＜略歴＞

2000年東北大学医学部卒業、2007年京都大学PhD取得（医学）。2008年メリーランド大学ポスドク、2010年マサチューセッツ工科大学ポスドク、2013年生理学研究所特任助教。2016年京都大学大学院医学研究科助教、2017年同講師。2018年より同特定准教授。